

## 1 現状

令和5年度の本町の不読率を見ると、小学6年生は30.1%、中学3年生が40.9%でいずれも福岡県、全国よりも高い状況です。一方で、学校での貸出冊数は安定して高い実績で推移しています。要因としては、学校司書等が子どもたちの読書に対する関心を喚起するために、本を手渡す様々な仕掛けや読書環境の整備に努めていることがあげられます。

しかし、そのような中でも不読率が高いということは、本を読む子どもと読まない子どもの二極化が進んでいると考えられます。今後、本を読まない子どもの割合を少しでも減らすためには、学校での読書推進活動を参考にするとともに家庭、地域が成果と課題を共有し、今後さらに行政や民間とも連携・協力した取組を進める必要があります。

## 2 令和7年度取組

- ①「図書館でのボードゲーム導入について学ぶ」職員研修の実施
- ②図書館への導線作りとして「Enjoy! ボードゲーム」の実施
- ③夏休み企画展「わくわく昆虫・化石・岩石展」を活用したギャラリートークの実施
- ④小学生読書リーダー、中学生読書サポーター養成講座の実施
- ⑤調べる学習コンクールの資料提供支援
- ⑥宇美町立学びの多様化学校ハピネス分校や地域自治会への出前講座の実施
- ⑦「おでかけとしょかん（出張図書館）」の実施
- ⑧小学校区コミュニティ等への事業説明
- ⑨1歳6か月健診における読み聞かせの実施
- ⑩図書館協議会への進捗報告

## 3 課題と令和8年度に向けて

- 小学校区コミュニティや自治会との更なる連携
- 小学校区コミュニティや自治会、病院等へ団体貸出の協力要請
- おでかけとしょかん、出前講座、団体貸出の更なる周知
- 小学生読書リーダー、中学生読書サポーター受講生による図書館事業への参画
- ボランティア団体との連携・協働
- 町内小・中・高等学校との連携強化
- 企業との連携・協働の検討

「図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業」進捗状況

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
図書館・学校図書館 と地域の連携協働に よる読書のまちづく り推進事業 【文科省事業】														
図書館事業予定  【毎月・定例】 おはなし会 団体貸出 ブックスタート														

## 【活動の様子①】

### ・Enjoy! ボードゲーム (職員研修)



### (夏休みボードゲーム体験会)



### ・図書館読書まつり関連 (読書まつり Enjoy! ボードゲーム)



### (読書まつり 宇美町読書ボランティア団体リレーおはなし会)





(読書まつり 電子図書館おためし体験)



・出前講座

(宇美町立学びの多様化学校ハピネス分校)



(柳原自治会いきいきサロン)



【活動の様子②】

・図書館内家読(うちどく)コーナーの様子





・おでかけとしょかん(出張図書館)  
(ひばりが丘秋祭り)



(桜原スマイルフェスタ)



(貴船自治会秋まつり)



(宇美東元気フェス)





### 【活動の様子③】

- ・自治会等への団体貸出  
(宇美東自治会 あずまカフェ)



- ・その他  
(福岡J・アンクラスとのコラボレーション企画)

